

第2学年1組 国語科学習指導案

平成29年 12月14日(木) 2校時  
 指導者 教諭 門澤 真紀  
 場所 2年教室

1 本研究授業の提案

写真や挿絵と本文を結び付けながら大事な言葉や事柄の順序に気を付けて正しく読み取り、友達との交流を基に自分の考えを確かめたり振り返ったりして考えを深める授業。

2 本研究の授業技術課題

- (1) ねらいに即した主発問の吟味とその成果の見取り方。
- (2) 丁寧に意見をひろっていくことで、自分以外の考えに気付かせ、交流を通して読みを深めさせる授業展開の工夫。

3 単元名 「ビーバーの大工事」

4 単元の目標

大事なところに気を付けながら文章を読み、読んで調べたことをまとめることができる。

5 指導計画(本時 2/16時間)

次	時	主な学習活動	単元の評価規準
一	①	○学習の見通しを立てる ・ビーバーについて知っていることを話し合う。 ・「どうぶつのひみつクイズ」の見本を見て、学習課題について確認する。 ・全文通読し、学習計画を立てる。	【関心・意欲・態度】 ビーバーやほかの動物についても関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。
二	② (本時) ③ ④ ⑤⑥	○驚いたことや伝えたいと思ったことが書かれている文を探しながら内容を読み取り、それをもとにしてクイズを作る。 ・ビーバーが木を切り倒す順序を捉え、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付ける。 ・ビーバーがダムを作る順序を捉え、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付ける。 ・ビーバーが巣を作る順序を捉え、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付ける。 ・どんなことがクイズにできるか、体の特徴、知恵や工夫について考え、クイズを作る。	【読む エ】 クイズを作るために、大事な言葉や文を探しながら読んでいる。  【読む イ】 ビーバーが木を切り倒す様子、ダムや巣作りの様子を、順序に気を付けて読み取っている。
三	⑦ ⑧～⑩ ⑪⑫ ⑬～⑮	○ビーバーやほかの動物について本を読んで調べ、「どうぶつのひみつクイズ」を作る。 ・どんな動物について調べたいかを考え、本の探し方を知る。 ・調べるための本を選び、大事な言葉や文を探しながら読む。 ・集めた情報を基に「どうぶつのひみつクイズ」を作る。 ・クイズを出し合い、調べたことを伝え合う。	【読む カ】 クイズを作ったりこ答えを探したりするために、動物の生態について書かれた本を選んで読んでいる。  【読む エ】 知りたいことの関連のある大事な言葉や文を見付けながら読み、クイズの問題と答えを書いている。
四	⑯	○学習を振り返る。 ・学習を振り返り、分かったことや身に付いたことを確かめる。	【読む エ】 大事な言葉や文を探しながら本や文章を読むことを理解している。

## 6 本時の展開

### (1) ねらい

ビーバーが木を切り倒す順序を捉え、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付けることができる。

### (2) 指導過程

段階	学習活動	指導事項・留意点・評価
つかむ	1 本時の学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">ビーバーが木を切りたおしてはこぶようすをまとめて、すごいところを見つけよう。</div>	・本時は、ビーバーがどのように木を切り倒すかを読み取り、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付けることを確認する。
考える	2 教材文を音読する。 (1) P3 6L1～P3 8L1 1を読む。 3 木を切り倒して運ぶ順序と体の様子を読み取る。 ○P3 6から順序がわかる文を見付けよう。 ○P3 7から体の様子がわかる文を見付けよう。 ○P3 8L4～7から順序がわかる文を見付けよう。 ○L8～11 から体の様子がわかる文を見付けよう。 4 驚いたことや伝えたいと思ったことを見付ける。 (1) 自分一人で見付ける。 ◎自分で、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付けて書こう。 (2) 全体で発表し合う。 ○みんなで、驚いたことや伝えたいと思ったことを発表し合おう。 (3) 自分の考えを振り返る。 ○発表を聞いて付けたししたり、まとめたりしよう。	・本文にある「ビーバーが～います。」「ビーバーは～します。」という文章に気付けさせ、順序と体の様子について範囲を区切って考えさせる。 ・なかなか見付けられない児童には、教科書の大事な部分に線を引くよう助言し、考えさせる。  ・机間指導をしながら、児童の考えを把握する。  ・いろいろな感想があることや、友達の考えを聞く良さを再確認させる。 <b>評価</b> ビーバーが木を切り倒す様子から、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付けている。(ワークシート)
まとめ	5 本時の読み取りを振り返り、学習範囲を音読する。	

### (3) 板書計画

<p>・木をくわえたままおよぐ。 <b>お</b> <b>後ろあし</b></p> <p>・木を川の方にひきずっていく。</p> <p>・木をみじかくかみ切る。</p> <p>(じゅんじよ) ・木のみきをかじる。 <b>は</b></p> <p>・木をみじかくかみ切る。 す。どくて大きい。</p>	<p>めあて ビーバーが木を切りたおしてはこぶようすをまとめて、すごいところを見つけよう。</p> <p>（すごいところ） ははすごいはやさ。 す。どくて大きい。</p> <p>ゆびとゆびの間にじょうぶな水かきがある後ろあし。 おはオールのよ。うな形をしてい</p>	<p>ビーバーの大工事</p>
---	---	-----------------

### (4) 本時の評価

具体的評価基準	ビーバーが木を切り倒す順序を捉え、驚いたことや伝えたいと思ったことを見付けることができる。
Aと判断する姿	ビーバーが木を切り倒す順序を整理して捉え、驚いたことや伝えたいと思ったことを数多く見付けることができる。
Cへの手だて	友達の発表を聞いて、木を切り倒す順序、驚いたことや伝えたいことを書き加えるようにさせる。

